

内子町



内子町は、愛媛県のほぼ中央部に位置し、松山市から南西約40kmの地点にあたります。中央部にはかつて海上までの水運を担った小田川が流れています。1970年代から伝統的な建物群を保存し歴史的景観を整え、さらに古民家を活用する文化観光振興策を展開。さらに農村景観を守る村並み保存が浸透して住民による日本の原風景が守られています。

内子町のプロフィール

面積：299.50km²
 特産品：ぶどう・柿・栗・椎茸・地酒・和紙・大洲和紙・たらいうどん



センターのおすすめイベント

ドイツの文化を楽しむことができます！

ドイツフェスタ 2020

令和2年

5/9(土)



内子町はドイツ・ローテンブルク市と姉妹都市盟約を締結しており、この姉妹交流記念を記念したイベントとして2013年から開催しています。2018年度までは10月に開催していましたが、2019年度より台風の影響の少ない5月に開催されることになりました。会場では、ドイツ楽団によるドイツ音楽や高校生によるアルプホルンの生演奏を聴きながら、ドイツビールやドイツ料理を満喫することができます。

今回も約10種類のビールが味わえるほか、からりのアイスバインやドイツ風ホットドッグなど毎回大人気の料理を堪能することができます。お得な前売り券の販売や、ドイツの民族衣装を着て当日参加された方には素敵な特典がもらえるサービスもあります。

開催日は、「むかでの行進」に参加して、交流を深め、内子町で「Prost! (乾杯!)」しましょう♪ビールや料理は、チケットでの購入となります。また、ジョッキは500円のデポジット制となっています。※出演者・料理等は変更になる場合があります。



- 所 内の子広場、内子自治センター
- 問 内子町役場 町並・地域振興課
- ☎ 0893(44)2118



詳細MAP



詳細MAP



みきゃん
ひとくち
MEMO

日差しが強いときもあるので、熱中症対策はしっかりとしておきましょう。近くには内子座もありますので、内子町の町並みも散策されてはいかがでしょうか。

年間の主なイベント一覧

開催日	イベント名
3月下旬～4月上旬の土曜・日曜(予定)	石畳東のシダレザクラ祭り
4/18(土)・19(日)	内子夢わいん祭り
4/26(日)	川登川まつり・筏流し
5/5(火)(こどもの日)	いかざき大風合戦
5/9(土)	ドイツフェスタ 2020
7/19(日)	元気わくわく川まつり 2020
7月中旬の土曜日(予定)	うちこ夏まつり
8/6(木)・7(金)(予定)	内子笹まつり
8/14(金)	いかざき夏まつり花火大会
8/15(土)	寺村山の神火祭り
10/2(金)・3(土)	八日市町並観月会

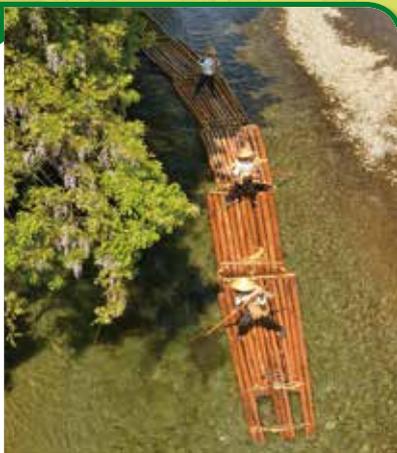
開催日	イベント名
11/1(日)	小田の郷ふるさとまつり
11/1(日)	大瀬農業祭柿まつり
11/1(日)	五十崎文化祭
11/2(月)～3(火)(文化の日)(予定)	うちこ文化祭
11/3(火)(文化の日)	石畳水車まつり
11/3(火)(文化の日)	立川地区文化産業祭
11/23(月)(勤労感謝の日)(予定)	からり収穫祭
3/5(金)	川中三島神社・春神楽
3/15(月)	高昌寺・ねはん祭り

地域おこしイベント

川登川まつり・
いかだ
筏流し

令和2年

4/26日



イベント内容

昔ながら蓑(みの)と菅笠姿の筏師が10連以上繋がった筏を巧みに操りながら進む姿を見学できます。また、筏に乗る体験もあります。そして各種バザーがあり、大豆や椎茸のだしがきいた「付け汁」で食す名物「たらいうどん」は好評です。

いわれ・開催趣旨

江戸時代後期から小田川では山から伐り出した木材を運ぶ「筏流し」の光景がよく見られていました。長さ4mほどの丸太を約10本並べた「コマタ」という筏を作り、河口の長浜まで木材を運搬。しかし、昭和23年に山に林道ができ、トラックによって木材を運ぶようになり「筏流し」は廃止されてしまいました。45年ぶりに筏が浮かぶ風景を復活させようと住民が立ち上がったのがこちらのイベントです。

DATA

所 内子町川登地区(宿「いかだや」周辺)
問 大瀬自治センター
☎ 0893(47)0102



祭事・伝統行事



令和2年

5/5火
(こどもの日)

いかざき大凧合戦

イベント内容

小田川をはさんで、約500統の大凧が空中に舞います。凧に仕込んだ「ガガリ」と呼ばれる刃物で相手の糸を切りあう勇壮な戦い、大凧合戦が繰り広げられます。また「百畳凧」の凧揚げの挑戦が行われるほか、凧踊り・太鼓の披露などイベント目白押し。当日本部に申込すれば、自分で凧揚げをすることもできます。(有料)

いわれ・開催趣旨

いかざき大凧合戦は約400年の歴史を持った、内子町最大の伝承行事です。そもそも大凧合戦の生い立ちは、生まれてきた子どもが元気で健やかに成長するようにとの願いをこめて、大凧に子どもの名前を書いて空高く舞い上げたことから始まったもの。今も大凧合戦の日に『初節句行事』として引き継がれ、豊秋河原でたくさんの子どもの名前が書かれた「出世凧」が揚げられています。

DATA

所 内子町五十崎・豊秋河原
問 内子町役場町並・地域振興課
☎ 0893(44)2118



ピックアップイベント



サマーフェスティバル



令和2年

8/15土

寺村山の神火祭り

イベント内容

寺村山の神火祭りは六角山の下に幻想的に浮かび上がる「山ノ神」の火文字と「オヒカリ」と呼ばれる約5,000の灯りが灯されます。山里に轟く打ち上げ花火は夜空を美しく彩り、夏の思い出を作ってくれます。商店街には数多くの夜店が軒を連ね、喜鼓里太鼓、ライブ演奏などがあります。

いわれ・開催趣旨

文政6年(1823年)から続く伝統行事で、山の幸と秋の豊作を祈る想いが込められています。

DATA

所 内子町寺村商店街
問 内子町役場小田支所
☎ 0892(52)3111



祭事・伝統行事



令和2年

10/2金
3土

八日市町並観月会

イベント内容

八日市・護国地区の家々の軒先に住民手づくりの行灯が灯され、町並みが幻想的な雰囲気になります。歴史ある町家が、灯火の中に浮かび上がる光景は、まるで映画のワンシーンのようです。町家を開放して琴の演奏が行われます。上芳我邸内でのコンサートや保存会女性部手作りの月見団子も楽しめます。

いわれ・開催趣旨

内子町と八日市護国地区町並保存会の合同で開催する秋の夜長のイベント。重要伝統的建造物群保存地区を舞台に、内子オリジナルのお月見空間を提供しています。

DATA

所 八日市・護国の町並み
(重要伝統的建造物群保存地区)
問 八日市・護国町並保存センター
☎ 0893(44)5212

